

事業所名	児童発達支援 でいさーびす あいりんご城	支援プログラム（参考様式）	作成日	R8	年	2	月	25	日	(別添資料1)			
法人（事業所）理念	<p>「楽しい・安心できる・使命感」をテーマに重点を置いています。</p> <p>まず、楽しい気持ちを持つためには、子ども一人一人「の発達段階や特性と尊重し、同じ目線に立って自分と一緒に楽しむ。</p> <p>次に安心できる気持ちを持つためには、もしも相手が自分の家族や友達だったらと思って接することです。安心できる環境の中で「できた!」という成功体験を積み重ねながら、自信と意欲を育てます。</p> <p>最後に使命感は、“自分だから” “自分しかできない” という気持ちをもって行動する。</p>												
支援方針	<p>自然豊かな環境での「楽しい・安心できる・使命感を持った支援」</p> <p>自然とのふれあいを大切にし、戸外活動や自然体験を取り入れ、季節の変化を感じながら五感を育て、情緒の安定や主体性の育ちにつながる支援を行います。</p> <p>自然とのふれあいを通して五感を育み、情緒の安定・身体の発達・言葉の広がり・社会性の育ちを総合的に支援します。四季を感じる体験を大切にし、子ども一人ひとりの主体性を尊重した支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外でのびのびと活動しながら、「できた!」という体験を大切に。</li> <li>・落ち葉や木の枝・実等、自然素材を活かした制作活動（押し花・泥だんご・木工 など）</li> <li>・落ち葉や木の実を使った感覚遊び</li> <li>・森の中での運動遊び（バランス遊び・かけっこ・木登り など）</li> <li>・畑で、種まき・お世話・収穫など、自然の中だからこそできる活動を取り入れる。</li> <li>・子どもの成長の様子を共有しながら、一緒に見守る環境を作る。</li> <li>・自然遊びを通じて、天候に配慮した着替えや身の回りのことを学ぶ機会をつくる。</li> <li>・みんなで協力しながら自然の中で楽しく過ごすことで、対人関係のスキルを育む。</li> <li>・子どもたちが自然の中でのびのびと育ち、自分らしく社会で生きる力を育むことを大切にします。</li> </ul>												
営業時間	9	時	0	分	から	18	時	0	分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<p>自然の中で安心して過ごし、生活リズムや基本的な生活習慣を整える。</p> <p>自然体験を通して「自分の体を守る力」を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外活動を通じて心身を整え、落ち着いて過ごす時間を増やす</li> <li>・戸外活動を通じた体力づくり</li> <li>・季節や環境に応じた衣服調整の練習や水分補給や休憩の習慣づけ</li> <li>・外出準備や片付けの習慣づけ</li> </ul>											
	運動・感覚	<p>戸外活動や自然体験を取り入れ、身体を動かす楽しさを感じながら感覚の発達と情緒の安定につながる支援を行います。</p> <p>自然の中で身体を動かす体験や五感への刺激を通して、身体機能の発達と感覚の調整力を育て、安心して活動に参加できる力を養います。無理に参加を促さず楽しさを大切にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然の中で身体を動かし、斜面登りやバランス遊びを取り入れ、体幹・バランス・運動機能の向上</li> <li>・土・砂・水・草などに触れる感覚遊び</li> <li>・風・音・匂いなど五感を刺激する自然体験</li> <li>・探索行動や木の実拾いなど手指の発達と集中力</li> <li>・転ばない歩き方や姿勢の保持、職員動きを模倣する活動で、身体コントロール能力の向上</li> </ul>											
	認知・行動	<p>自然の中での発見や体験を通して認知面の発達を促し、活動の流れや約束を理解して行動できる力を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の変化、草花や虫、木の実などの観察する</li> <li>・「どこにあるかな?」と探す活動</li> <li>・危険予測やルール確認</li> <li>・活動前に流れを伝え、視覚支援や具体的な説明を用い、見通しを持って行動する支援を行ないます</li> <li>・危険な場所や行動の理解し、集団での約束を守る経験</li> </ul>											
	言語 コミュニケーション	<p>自然の中で感じたことや気づきを言葉や表現で伝える経験を大切にし、コミュニケーションの力を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あった!」「大きいね」「冷たいね」など気づきを言葉にする、感覚の言語化</li> <li>・見つけたものを伝えるやりとり</li> <li>・絵本と自然体験を結びつける</li> <li>・気持ちを言葉で共有する支援</li> <li>・指差し・ジェスチャー・カードの活用</li> <li>・「貸して」「もう一回」など簡単な表現の保しや、気持ちを代弁し言葉と結びつける</li> </ul>											
人間関係 社会性	<p>自然の中での共同体験を通して関わり楽しさを育み、順番や約束を理解しながら社会性の育ちを支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで探す・拾う活動</li> <li>・順番に遊具を使う</li> <li>・協力して制作をする</li> <li>・ルールを守って遊ぶ経験</li> </ul>												
家族支援	保護者の思いや家庭の状況に寄り添いながら、家庭での負担軽減と安心感の向上を大切にしながら子どもの成長を共に支えていく存在として継続的な相談支援と情報共有を行う支援を行います。	移行支援	<p>就園・就学に伴う環境変化への不安を軽減し、関係機関と連携しながら安心して新しい生活へ適応できるよう支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい生活に向けた、学校の行事（運動会・発表会など）を想定した体験活動を実施し集団行動への参加練習をする。</li> <li>・着替え、靴の脱ぎ履き、持ち物の管理、お弁当や給食での食事の練習（配膳、お箸の使い方、食べるペースの調整）など、学校生活に必要な身辺自立の支援</li> <li>・友だちと遊びの中で会話の仕方やルールを学ぶ（相手の話を聞く、順番を守る）</li> <li>・トラブルが起きたときの対処方法を練習（言葉で伝える、先生に相談する）</li> </ul>										
地域支援・地域連携	教育・医療・福祉機関等と連携しながら情報共有を行い、地域社会の中で安心して生活できるよう支援体制を整えます。	職員の質の向上	<p>子ども一人ひとりに寄り添った支援を実現するため、職員同士が学び合い、支援の振り返りと改善を重ねながら、安心して過ごせる環境づくりに努めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修への参加促進（発達障害、感覚統合、行動支援、虐待防止、家族支援など）。</li> <li>・「子どもと一緒に楽しむ」ことを大切にする文化をつくる（職員もイベントに積極参加）。</li> <li>・専門的知識の習得と支援力の向上をはかるための環境を整備。</li> </ul>										
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初詣・節分・水遊び・お泊り会・ハロウィン・クリスマス会・全事業所合同活動(スポーツ大会・ピコリンフェス)など</li> </ul>												